

2023 年度 事業報告

第10期 自 2023年4月1日 ～ 至 2024年3月31日

社会福祉法人しあわせネットワーク

法人 / 事業所 概要

法人名	社会福祉法人しあわせネットワーク
法人設立年月日	2014年4月1日
代表者	理事長 一井 光夫
所在地	京都府福知山市字天田小字額田 426 番地
連絡先	TEL:0773-22-4659 FAX:0773-22-4669 E-mail : info@shiwase-net.jp
ホームページ	http://www.shiwase-net.jp
事業内容	第2種社会福祉事業 (ア) 障害福祉サービス事業の経営
事業所名	しあわせネット・勇氣
事業種類	就労継続支援 B 型
定員	20 名
代表者	所長 一井 光夫

理事会及び評議員会開催状況

【理事会】

日付	議会名	議題
6月9日	第1回 理事会	1. 2022年度事業報告及び2022年度計算関係書類並びに財産目録の承認について 2. 次期役員候補者について 3. 職員賞与・処遇改善一時金について 4. 評議員会の招集について
6月26日	第2回 理事会	1. 理事長の選任について 2. 業務執行理事の選任について
9月20日	第3回 理事会	1. 給与に関する規程別表の改定について 2. 職員昇給について 3. 工賃規程の制定について 4. 電子取引データの保存規程の制定について
12月8日	第4回 理事会	1. 2023年度第1次補正予算(案)について 2. 職員の賞与等について 3. 評議員会の招集について
3月15日	第5回 理事会	1. 2023年度第2次補正予算(案)について 2. 2024年度事業方針(案)について 3. 2024年度当初予算(案)について 4. 基本財産取得(定款変更)について 5. 運営規程の改定について 6. 職員就業規則の改定について 7. パートタイム職員就業規則の改定について 8. 評議員会の招集について

【評議員会】

日付	議会名	議題
6月26日	第1回 評議員会	1. 2022年度事業報告及び2022年度計算関係書類並びに財産目録の承認について 2. 次期役員改選について
12月22日	第2回 評議員会	1. 2023年度第1次補正予算（案）について
3月25日	第3回 評議員会	1. 2023年度第2次補正予算（案）について 2. 2024年度事業方針（案）について 3. 2024年度当初予算（案）について 4. 基本財産取得（定款変更）について

事業の経過およびその成果

当会計年度のサービス活動収益は、コロナ禍の収束のほか営業活動へのてこ入れやご利用者数の増加などにより前期比7.5%増の55,224千円となりました。しかし、職員の賃金引き上げや物価高騰の影響が大きく、サービス活動費用は前期比7.8%増の56,201千円となり、結果的にサービス活動増減差額は△976千円となりました。このような状況下ではありますが、補助金や助成金を活用し、長年の課題であった、原材料保存のためのプレハブ冷凍倉庫や洗い場用の大型給湯設備を設置し、作業環境を大きく改善できました。また、事業継続計画（BCP）に沿って、備蓄品の確保、自然災害や感染症に対する備えも進めました。

職員の人材育成・定着

当会計年度におきましては、「きょうと福祉人材育成認証制度」の更新年度にあたりますが、審査期間中の取組みを評価していただき引き続き更新することができました。

当法人の資格取得制度を利用し、介護職員初任者研修を1名が修了しました。その他に福祉有償運送講習会1名修了。またキャリアパスの育成計画に基づき各種研修に積極的に参加をしました。内部研修では、全職員を対象に感染症対策、虐待防止・身体拘束適正化、接遇、防災の研修を実施しました。

地域貢献活動

当会計年度におきましては、いまだコロナ感染の心配は残るものの、「職業体験実習」として地元高等学校生5名の受入れを行いました。また地域貢献活動と位置づけられている「わかプロジェクト」（京都地域福祉創生事業）に参画し、資金協力を行いました。

就労支援事業

【食品製造班】

菓子製造販売では、前年度より引き続いて物価高騰の影響にて原材料費等が増となりましたが、既存商品の「おからほっぺ」（おからを練り込んだかりんとう）、製造販売を本格化した「イロほろり」（米粉を使用した焼菓子）がコロナ禍の収束に合わせてそれぞれ順調に販売を伸ばしました。またお弁当製造販売も順調に販売を伸ばしました。毎年行っている夏季冬季と年2回のご利用者ボーナスづくりに伴う物品販売の取組みも行い、ご利用者工賃向上に貢献できました。

【リサイクル班】

資源回収（段ボール、雑誌、新聞紙、缶、ペットボトル等）、廃食用油の回収を実施しました。回収先もわずかではありますが増加傾向となりました。また事業所前に設置した回収コーナーも地域に根付きはじめ、毎日色々な方々に持ち込んでいただいています。不法投棄防止パトロール、清掃作業にと、施設外就労にも取り組みました。

虐待及び身体拘束の状況

虐待の状況	障害者虐待防止法に定める「虐待の疑い」があると判断して市町村へ通報した事案はありませんでした
身体拘束の状況	当法人では原則として身体拘束は行いません

虐待防止・身体拘束適正化委員会

当会計年度の委員会につきまして、全6回開催し、年間計画の策定から職員セルフチェックシートの実施、外部研修への参加、全職員対象に内部研修を行いました。

4月	第1回	ビジョン・目標・年間計画の策定
7月	第2回	職員セルフチェックシート、フィードバック、外部研修
8月	第3回	職員セルフチェックシートの結果、フィードバック、内部研修
9月	第4回	アンケート結果
10月	第5回	内部研修
1月	第6回	内部研修今年度の振り返り

行政監査の結果

実施日	2024年1月31日
実施官庁	福知山市
実施場所	社会福祉法人しあわせネットワーク
監査報告	・口頭指導事項：4項目

事故報告

当会計年度の事故報告につきまして、車両事故2件という状況となりました。

事故	車両事故
件数	2件
内容	車両や事故対象物に軽微な損傷が生じた。人身被害無し。

ご利用者自治会「にじいろの会」活動

4月の総会で新しい役員を加え、新体制で2年目がスタートしました。6月の遠足、11月のバーベキュー、3月のバス旅行のほかは施設内で行う催しが中心となりましたが、製菓づくりやゲーム機の購入など新たな企画も取り入れながらみんなで楽しめるよう工夫しました。レインボー祭りについては、新型コロナウイルス感染の拡大の不安がまだ残っていることもあって、施設外の人たちとの交流を図る行事とはなりません。3月には、今年も公益財団法人公益推進協会「東邦電気産業基金」の助成を受けることができ、バス旅行を楽しみました。手探りで始まった前年、初年度の活動を1年間経験したせいか、自治会の取組に対する意見がたくさん出るようになってきました。今後のより自主的な活動への発展が期待できます。

月	内容（参加利用者数）	月	内容（参加利用者数）
4月	総会、ゲーム（17名）	10月	レインボー祭り：ゲーム大会（17名）
5月	サンドイッチ・クレープづくり（17名）	11月	バーベキュー（19名）
6月	綾部ふれあい牧場・バラ園への遠足（18名）	12月	クリスマスケーキ作り（18名）
7月	ゲーム大会（17名）	1月	人生ゲーム（15名）
8月	ホットドック作り、かき氷（17名）	2月	バレンタインのチョコ作り（19名）
9月	なし	3月	バス旅行：城崎マリンワールド（19名）

ご利用者・ご家族様 アンケート結果のご報告

当会計年度もご利用者とそのご家族様を対象にサービスの質の向上を目的にアンケート調査を実施させていただきました。回答率は95%となりました。皆様からの貴重なご意見を今後の活動に反映させるべく努め、サービスの質の向上に取り組んでまいります。

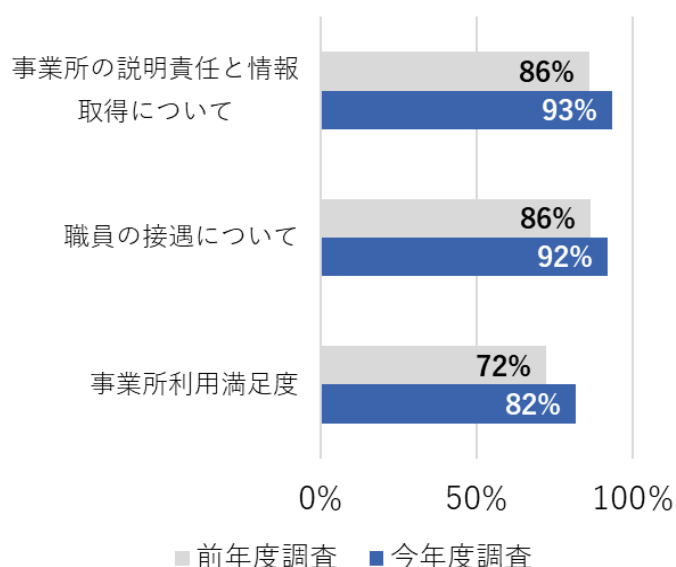
事業所の説明責任と情報取得について	はい	いいえ	わからない
① 通所に関する情報は得やすかったですか	95%	0%	5%
② 職員はプライバシーを守ってくれますか	90%	0%	10%
③ 個別支援計画書は、あなたやご家族の希望に沿っていますか	95%	5%	0%

職員の接遇について	はい	いいえ	わからない
④ 職員の身だしなみは清潔感や好感がもてますか	95%	0%	5%
⑤ 職員は親切・丁寧に接してくれますか	95%	0%	5%
⑥ 職員は相談などを含め、話がしやすいですか	81%	5%	14%
⑦ 職員から怒鳴られたりしたことないですか	90%	5%	5%
⑧ 職員からたたかれたりしたことないですか	100%	0%	0%
⑨ あなたが困ったとき、職員は助けてくれますか	90%	0%	10%

事業所の利用満足度について	はい	いいえ	わからない
⑩ 利用者同士の交流など、仲間との関係は楽しいですか	76%	10%	14%
⑪ 事業所は快適に作業ができる環境ですか	81%	14%	5%
⑫ 事業所の建物や設備は安心して使えますか	85%	10%	5%
⑬ 総合的にみて、当事業所を利用させて満足していますか	85%	5%	10%

グループホーム設置について	はい	いいえ	わからない
⑭ 当法人でグループホームを設置した場合、利用したいですか	33%	29%	38%

〈区分別良い評価の割合〉



前年度調査と比較すると、区分別に見れば全てにおいて前年度を上回る結果となりました。ただ、「職員の接遇面」においてはマイナスポイントとなる項目もあった為、よりサービスの質の向上を図る上では今後の課題と言えます。グループホームの利用については、現時点では33%の方が希望をされています。

また自由記入欄への記入としまして、工賃を上げて欲しい、作業スペースを広くしてほしいや設備について、仕事がほしいなど意見があがりました。またみんなでカラオケや外食、旅行に行きたいなど行事についてもあがりました。

利用状況

当会計年度におきましては、7月に1名、3月に2名と合わせて3名の新規利用、利用解除者は無く3月末時点では登録利用者数は24名となりました。数名しか参加できない休日のイベント販売が増えた影響もあり、平均利用率は前期比で0.3%減の92.6%という状況となりました。

【利用者数】

新規利用者数	利用解除者数	登録利用者数
3名	0名	24名

【工賃】

月平均工賃	21,619円
※年2回ボーナスづくり取組合む	

【障がい種別】

身体	療育	精神	身体/療育(重複)	精神/療育(重複)	その他
3人	14人	3人	2人	1人	1人

【年代別】 (平均年齢：43.0歳)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
0人	9人	2人	4人	2人	5人	1人	1人

【利用率】 (平均利用率：92.6%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
91.5%	88.7%	94.8%	96.6%	96.8%	92.3%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
80.2%	92.4%	97.7%	92.3%	95.0%	92.8%

職員状況

当会計年度の職員は、新規採用・退職ともに無く8人体制のまま推移しております。

【体制】		【年代】		【福祉系資格等】	
職種	人数	年代	人数	資格等種別	保有人数
管理者	1人	20代	1人	福祉有償運送移動・送迎運転講習修了	7人
サービス管理責任者	1人	30代	2人	ホームヘルパー2級	1人
職業指導員	4人	40代	3人	介護職員初任者研修修了	4人
生活支援員	1人	50代	1人	介護福祉士	1人
目標工賃達成指導員	1人	60代	1人		
合計	8人	平均年齢	43.8歳		

【年次有給休暇の取得状況】

付与人数	付与総日数	取得総日数	取得率
8人	144日	96.7日	67.2%

【採用・退職】

新規採用者数	0人	退職者数	0人
--------	----	------	----

【リフレッシュ休暇の取得状況】

付与人数	取得人数	取得率
8人	5人	62.5%

※年次有給休暇とは別に法人独自で設定した半日有給休暇

財務状況

【資金収支計算書】（要旨）

科目	当年度決算
事業活動資金収支差額	4,254千円
施設整備等資金収支差額	△2,660千円
その他の活動資金収支差額	△2,655千円
当期資金収支差額合計	△1,061千円
当期末支払資金残高	17,407千円

【事業活動計算書】（要旨）

科目	当年度決算
サービス活動増減差額	△976千円
サービス活動外増減差額	137千円
特別増減差額	2,450千円
当期活動増減差額	1,610千円
次期繰越活動増減差額	15,367千円

【貸借対照表】（要旨）

科目	当期末 (2024.3.31 現在)
【資産の部】	
流動資産	21,240千円
固定資産	44,538千円
資産合計	65,779千円
【負債の部】	
流動負債	8,482千円
固定負債	23,560千円
負債合計	32,042千円
国庫補助金等特別積立金	18,369千円
次期繰越活動増減差額	15,367千円
純資産合計	33,736千円
負債及び純資産合計	65,779千円